

令和 8（2026）年度

学習院大学大学院 博士前期課程（秋期）

人文科学研究科・身体表象文化学専攻

入学試験問題

9：00～10：00 外国語

10：20～12：20 選択した領域に関する論文

（舞台芸術、映像芸術、マンガ・
アニメーション芸術、ジェンダー
文化論のいずれか 1 つ）

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	選択した領域に関する論文 【試験時間】10:20~12:20		備考	問題用紙 (5) 枚中 (1) 枚目		採点欄	
設問は、以下の4つの領域に分かれています。 領域（1） 舞台芸術 領域（2） 映像芸術 領域（3） マンガ・アニメーション芸術 領域（4） ジェンダー表象 4つの中から、自分が主たるものとして出願している領域を1つ選択して、その領域の設問に答えなさい。 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。 解答用紙は2枚あります。追加は認めません。							

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	選択した領域に関する論文 【試験時間】10:20～12:20		備考	問題用紙 (5) 枚中 (2) 枚目		採点欄	
領域（１） 舞台芸術 あなたが本専攻で研究したい舞台芸術関連の対象（作家、演出家、作品、ジャンル、時代背景・文化背景など）について、以下の３つの設問に答えなさい。 1. あなたの研究対象は他の類似する対象と比べて、どのような特異性あるいは特徴を持つと考えられますか？ 具体的な例を出して説明しなさい。 2. 1 の特異性あるいは特徴に関して、関連する先行研究を具体的に紹介しなさい。 3. あなたは 1 で挙げた研究対象の特異性あるいは特徴をどのように研究したいと考えていますか。説明しなさい。							

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	選択した領域に関する論文 【試験時間】10:20~12:20		備考	問題用紙 (5) 枚中 (3) 枚目		採点欄	
領域（2） 映像芸術 以下の設問（A）（B）のうち、<u>どちらか一つ</u>を選び、解答用紙にその記号を記入した上で答えなさい。 （A） あなたが映像芸術史上で重要であると考える事項を2つ挙げ、それぞれの概要を説明しなさい。また、あなたがそれらを重要と考える理由を2つの事項を関連づけながら論じなさい。 （B） 映画黎明期のジョルジュ・メリエス以来、映画はつねに観客を幻想のなかに引き入れるための特殊効果の技術と手を携えて発展してきました。フィルムからデジタルデータへの移行に加え、SFX や VFX、CG 技術の目覚ましい進化、さらには動画生成 AI の登場によって、映画における特殊効果は今後ますます洗練され、加工あるいは生成された映像と実写映像との境界はさらに曖昧になっていくことが予想できます。 こうした映像技術の発展のなかで、劇映画における実在の「自然」や生身の「人間」（俳優）は依然として特権的な存在でありつづけることができるのでしょうか。否定的な意見および肯定的な意見の両方を提示したうえで、あなた自身の考えを具体的な映像作品に言及しつつ述べなさい。							

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	選択した領域に関する論文 【試験時間】10:20～12:20	備考	問題用紙 (5) 枚中 (4) 枚目			採点欄	
領域（3） マンガ・アニメーション芸術 以下の設問（A）（B）のうち、<u>どちらか一つ</u>を選び、解答用紙にその記号を記入した上で答えなさい。 （A） マンガの表現では一般的に絵と文字の両方が用いられています。マンガにおける絵というものの特徴や機能と、文字というものの特徴や機能をそれぞれ説明した上で、それらを組み合わせるマンガというものについて、あなたの関心のある問題を具体的に論じなさい。 （B） アニメーションの表現では一般的に映像と音声の両方が用いられています。アニメーションにおける映像というものの特徴や機能と、音声というものの特徴や機能をそれぞれ説明した上で、それらを組み合わせるアニメーションというものについて、あなたの関心のある問題を具体的に論じなさい。							

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏名	
試験科目	選択した領域に関する論文 【試験時間】10:20~12:20		備考	問題用紙 (5) 枚中 (5) 枚目		採点欄	
領域（4） ジェンダー表象 以下の文章を読み、著者の問いについて具体的な事例を挙げて説明したうえで、著者の問いに対するあなたの考え、およびジェンダー表象を研究する際の留意点を述べなさい。 性の多様性について語るときの大前提としてようやく流通してきたことだが、「LGBT」はセクシュアルマイノリティの同義語ではない。ゲイ（Gay（男性）同性愛者）、レズビアン（Lesbian レズビアン）、バイセクシュアル（Bisexual 両性愛者）、トランスジェンダー（Transgender 出生時に割り当てられた性別と異なる性別を生きる人）の頭文字をとったものであり、裏を返せばこれ以外のセクシュアルマイノリティは含まれていない。 もちろんこの語は、とりわけ性的指向に関するマイノリティ（この場合 LGB）と性自認・性同一性に関するマイノリティ（この場合 T）の連帯の旗印として肯定的な含意を持って使われてきたし、今もその含意は失われてない。しかし、運動の深化にともなって、十分に包摂的でないという点でその限界が明らかになってきている言葉でもある。現在ではその限界を乗り越えるため、「LGBT+」「LGBTQ」などの表記も使われるようになってきている。 ここで言いたいのは、「LGBT」という言葉を使うな、ということではない。「LGBT」が、構造的に劣位に置かれているものの中で、誰が配置され平等を考慮されており、誰がそうでないかというきわめて政治的な問いを強く喚起させるものである、という点が重要である。 この論点は、とりわけ映像文化について考える際にきわめて重要な意味を持つ。なぜなら、可視化されやすいセクシュアルマイノリティと、そうでないセクシュアルマイノリティの間の不平等という問題をも、「LGBT」という言葉は強く喚起させるからである。 〈中略〉 「LGBT」という言葉は、多様な性の間の不均衡に着目せよと呼びかける。しかし他方「LGBT」という言葉は、性の多様性を曖昧なまままとめて名指すことを可能にしてしまっている。であるならば、能天気な「LGBT」という言葉が用いられるとき、性の多様性のわかりやすい部分だけをつまみ食いしたいという欲望が、その「LGBT」という言葉の使用の背後に隠れていないか？ （＊本文、太字は著者による） 出典：森山至貴『「ふつうの LGBT」像に抗して』青土社、2024 年							

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

[illegible]

2026 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 秋期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻		受験番号		カナ	
							氏名	
試験科目	選択した領域に関する論文 【試験時間】10:20～12:20		備考	解答用紙 (2) 枚中 (2) 枚目			採点欄	